

授業科目

精神障害作業療法評価学

担当教員名 早川 昭	対象学年	2	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎

授業の概要

精神や心理及び社会的要因に問題点を有する対象者に対して作業療法による介入を行う時に必要な、様々な評価の特徴及び視点・知識・態度・技術を体験を通して学習する。

授業の目的

1. 対象者及び対象者との関係性を力動的に理解することを学ぶ。
2. 対象者理解に必要な様々な評価法を実施し得られた結果を統合する過程を学ぶ。
3. 対象者との関係性の中で自己の対象者への影響性を学ぶ。

学習目標

1. 精神障害作業療法における様々な評価の意義及び特徴と構造を理解する。
2. 面接、観察、各種評価法による評価方法を理解・実施し結果を適切に言語化する。
3. 各種評価法によって得られた結果を統合し、対象者の特徴や問題点を焦点化する方法を理解する。
4. 前項迄の過程により、リハビリテーションの目標とプログラム立案までの過程を理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション, 力動精神医学	講義	早川 昭
2	防衛機制, 力動的発達, グループダイナミクス	講義	早川 昭
3	描画法による評価	講義	早川 昭
4	描画法による評価	講義	早川 昭
5	面接法	講義, 演習	早川 昭
6	面接法	演習	早川 昭
7	箱づくり法	講義, 演習	早川 昭
8	箱づくり法	演習	早川 昭
9	内田クレペリン精神検査, 競争的作業	講義, 演習	早川 昭
10	内田クレペリン精神検査, 競争的作業	演習	早川 昭
11	描画法 (HTPP)	講義, 演習	早川 昭
12	描画法 (HTPP)	演習	早川 昭
13	一般職業適性検査	講義, 演習	早川 昭
14	一般職業適性検査	演習	早川 昭
15	まとめ		早川 昭

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	描画テスト	高橋依子	北大路書房	2011年	2,484円	
	作業療法学全書第5巻 作業治療学2 精神障害	日本作業療法士協会 他	協同医書出版社	2010年	4,104円	
	作業療法の面接技術	香山明美、小林正義 他	三輪書店	2009年	3,456円	
参考書						

評価方法

レポート50%, 定期試験40%, 授業態度10%

履修上の留意点

1. 補講（6回）を実施する予定である。
2. 配布する資料のほか、教科書や授業中に紹介する参考文献などには目を通す。
3. 本授業は臨床実習の準備として位置づけており、演習においては遅刻・欠席は厳禁とし、予定の時間に実施不可の場合は別途時間を確保し演習を必ず実施する。体調管理に留意することも演習の一環とする。

オフィスアワー・連絡先

授業内容の質問・相談がある学生は、所属学科・学年・学籍番号・氏名・用件を記入の上、office-hour@nuhw.ac.jpへご連絡ください。